

事務事業名		観光施設維持管理事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間		予算科目				
	施策名	2:3: 豊かな地域資源を活用した観光の振興					<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 - 年度 ~) 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目
	基本事業名	0:1: 観光客の誘致と観光宣伝の充実			01	07		01	04	11	
根拠法令											
所属	部課名	商工観光部商工観光物産課									
	係名	物産係	電話	27-3111							
			内線	115							
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画 (期間限定複数年度のみ)				
市内の公衆トイレ、シャワー室、海水浴場、キャンプ場等を良好な状態で維持管理するとともに碁石園地など観光地の草刈、支障木の伐採など観光施設の維持管理を行う。							総投入量 (千円)	事業費		国庫支出金	
内容								都道府県支出金			
・碁石海岸青少年キャンプ場及びトイレ浄化槽他の管理委託								地方債			
・清掃用消耗品の購入								その他			
・観光地草刈及び公衆トイレ等清掃委託								一般財源			
・若手の国立公園をきれいにする会大船渡支部負担金交付								事業費計 (A)	0		
・観光施設の光熱水費支出							人件費	正規職員従事人数			
・碁石楕園樹木管理委託								延べ業務時間			
・自然保護管理員及び碁石・綾里園地内施設管理委託								人件費計 (B)	0		
事業費は維持管理のための委託料等に支出される。							トータルコスト(A) + (B)		0		

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)		名称	単位
前年度実績 (前年度に行った主な活動)		ア 草刈り・清掃回数 (1施設あたり)	回
現場での状況確認、修繕工事及び草刈委託者手配、負担金交付 碁石海岸園地外風倒木処理		イ 保守点検回数 (1施設あたり)	回
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)		ウ	
20年度と同様		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		名称	単位
市内観光関係施設 観光客		カ 維持管理が必要な観光関係施設数	施設
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ 観光客入込数	千人
安全で快適に利用してもらおう。		ク	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
大船渡市を訪れてもらう (訪れたいと思ってもらう、再び訪れてもらう)		名称	単位
		サ 苦情・不具合件数	件
		シ 苦情及び巡回による不具合対応率	%
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度							
			17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)		
事業費	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円	3,136	3,122	3,337	3,265	3,077	3,462		
	地方債	千円								
	その他	千円	200	200	700	200	200	188		
	一般財源	千円	12,336	34,053	14,125	13,323	13,023	13,587		
	事業費計 (A)	千円	15,672	37,375	18,162	16,788	16,300	17,237		
	人件費	人	4	5	4	5	4	4		
	延べ業務時間	時間	128	500	128	128	128	128		
	人件費計 (B)	千円	512	2,000	512	512	512	512		
	トータルコスト(A) + (B)	千円	16,184	39,375	18,674	17,300	16,812	17,749		
活動指標	ア	回	180	180	180	180	180	180		
	イ	回	6	6	6	6	6	6		
	ウ									
対象指標	カ	施設	15	15	15	15	15	15		
	キ	千人	1,106	1,095	1,052	1,022	1,013	949		
	ク									
成果指標	サ	件	10	10	10	10	10	15		
	シ	%	100	100	100	100	100	100		
	ス									

事務事業ID	0465	事務事業名	観光施設維持管理事業
--------	------	-------	------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和39年に陸中海岸国立公園に碓氷海岸が編入されたことを契機として観光客が増加し、その利便を図るため観光施設を整備してきたことに付随して維持管理が必要になった。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 施設の経年劣化があり、特に利用者の多い公衆トイレでは消耗している部品の修理、交換が多くなってきている。 きれいで施設が整備された観光地に観光客が集まるようになった。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 観光施設を良好な状態で維持管理することにより観光客の利便を図ることとなるほかイメージアップにもなることから、リピーターの増加に結びつく。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 公共施設を良好な状態で維持管理することは市の義務である。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 対象は市内観光施設であり、その維持管理を行うことで間接的に観光客を対象とする事業である。修繕工事等によって施設の維持管理を図るため、意図も適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 予算との兼ね合いから、故障等が発生した場合には緊急を要すものから優先的に修繕を行っているため十分な修繕ができない施設がある。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 本事業を廃止・休止した場合、施設を良好な状態で維持することができなくなり、苦情や不具合が増加すると考えられる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 市が管理する施設の維持管理であり、専門的な知識、ノウハウを要するため現状では他の手段は考えられない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 専門的な知識・能力が必要なもの以外は職員で対応しているが、その方がコストが低く抑えられるためこれ以上の削減余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 簡単な修繕であれば、業者委託するよりも職員で対応した場合の方がコストがかからないため、現状の方法が妥当であり削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 観光客をはじめ、施設を利用するすべての人が受益者であり公平である。

事務事業ID	0465	事務事業名	観光施設維持管理事業
--------	------	-------	------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 修繕等不十分のままだと、施設の経年劣化が早くなるほか、利用者の安全確保の面からも問題となる。結果としてコストが増加することとなるため、迅速かつ適切な対応をする必要がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 観光施設の不良箇所を発見した時点で迅速な修繕対応することにより、長期的な視点から見ると後々に大規模修繕が必要になるよりもコストは低くなる。同様に利用者の安全確保の面からも迅速な対応が必要である。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 現状では利用者等からの連絡により不良箇所が見つかる場合が多い。定期的な巡回による不良箇所の早期発見、対応をしていく必要がある。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	商工観光物産課長
-------	----------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 事業の意図等を的確に把握しており、適切な評価となっている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 観光地としてのイメージアップ、利便性向上のため、定期的な巡視等を行う。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
